学校だよのBIG TREASURE

大きな宝

児童数 5 1 4 名 発行責任者

栗東市立大宝小学校 校長 坂東 靖記 発行日

令和7年9月1日

~学校生活の再開~

本日、学校生活が再開し、子どもたちの元気な顔が教室に戻ってきました。

これまでに経験したことのない暑さが続いている今年の夏ですが、9月も残暑がこれまで以上に厳しくなりそうです。

学校では、子どもたちの体調管理や安全に十分配慮して教育活動を進めていくよう、職員会議で確認したところです。

また、子どもたちの生活リズムの乱れが見られる時期です。

毎朝決まった時間に起床し、朝食をしっかりとることで、心身の準備が整い、学校生活への集中力も高まります。夜も決まった時間に就寝する習慣をつけ、テレビやスマートフォンの使用は時間を決めて控えるようご家庭での声かけをお願いします。

登校前の持ち物の確認や簡単な会話を通じて、安心して一日を始められる環境づくりも大切です。ご家庭と学校が連携し、子どもたちが元気に学校生活を再開できるよう、ご協力をお願いします。

栗東西中学校区

子育て Next プロジェクト

右のポスターのように、栗東西中学校区の中学校、小学校、園は、『ありがとう』の言葉と気持ちを大切にして、子どもを育んでいこうという共通の認識のもと、各校、園で取組をしています。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、 このプロジェクトの趣旨をご理解いただき、ご協 力いただきますようお願いします。

特に、本校ではペア学年交流等の子ども同士の 関わりや、自分たちで自分たちの学級や学校をつ くることを大切にしています。その協働的な活動 の中で、子どもの気づきや持ち味が発揮できるよ うにして、「ありがとう」と感じたり伝え合ったりす る機会を大切にしています。



なていたいまた。 家庭・地域・園・小学校・中学校の たくさんの支え合う力を子どもたちの成長のために

「ありがとう あなたが あなたでいてくれて」 子どもの存在を認める言葉が 「自分を大切にする気持ち」を伸ばします

「たくさんの人が 支えてくれているよ ありがとうだね」 まわりに感謝する言葉が 「人とつながるうか」を 伸ばします

タッシヒラにᲡタックダッ。こライミニセガ タムラいヘ 栗東西中学校区子育で教育Next プロジェクト推進委員会